

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成24年5月1日現在

機関番号：64401

研究種目：基盤研究（A）

研究期間：2009～2011

課題番号：21242035

研究課題名（和文） 上海万博の経営人類学的研究

研究課題名（英文） Anthropological Research of Administration on Shanghai World Exposition

研究代表者 中牧 弘允

(NAKAMAKI HIROCHIKA)

国立民族学博物館・民族文化研究部・教授

研究者番号：90113430

研究成果の概要（和文）：

上海万博のテーマに沿って、展示やイベントに見られる近未来の望ましい都市文化、都市生活のありようを研究した。追究したテーマは主に聖空間、国家、都市、企業にかかわるものであり、国威発揚、経済効果、生活様式の変化などに注目した。上海万博は、上海を「龍頭」として発展する現代中国を中心に、それをとりまく国際環境の縮図を一つの世界観として内外に提示したといえる。

研究成果の概要（英文）：

The research tried to clarify better city culture and better city life in the near future, along with the themes of Shanghai Expo. Main themes of research were sacred space, nation, city and enterprise and we focused on the enhancement of national prestige, economic effects and changes of life style. Shanghai Expo presented an image of world view domestically and internationally as micro-cosmos, centering contemporary Shanghai as 'dragon head' which is surrounded by international environment.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2009年度	6,800,000	2,040,000	8,840,000
2010年度	7,500,000	2,250,000	9,750,000
2011年度	4,400,000	1,320,000	5,720,000
年度			
年度			
総計	18,700,000	5,610,000	24,310,000

研究分野：

科研費の分科・細目：文化人類学・文化人類学・民俗学

キーワード：上海万博、万国博覧会、経営人類学、文化人類学、NGO/NPO、バリアフリー、都市、企業

1. 研究開始当初の背景

上海万国博覧会（以下、上海万博）は2010年の5月1日から10月31日にかけて半年間開催される世界最大級の博覧会である。「より良い都市、より良い生活（Better City, Better Life）」をテーマに掲げ、副テーマとして「都市多元文化の融合」がう

たわれている。本プロジェクトは上海万博を都市文化、都市生活の未来像を展示し体験する博覧会ととらえ、都市の経済、科学技術、コミュニティーをめぐる多元的文化の理想像を経営人類学的手法によって検証しようとした。

2. 研究の目的

東アジアが近未来の都市文化、都市生活の改善・革新に何が貢献できると考えられているか、とくに企業に焦点をあわせて展示やイベントを分析することが課題である。他方、欧米、ならびにBRICsからそれぞれフランス、アメリカ、ブラジルをえらび、同様の方法で接近を試みる。また近年の万博におけるNPO/NGOの参加形態をふまえ、上海万博におけるNPO/NGOの活動を都市文化、都市生活の主要なアクターとしての観点から分析する。さらに博覧会場におけるバリアフリーにとどまらず、都市生活におけるバリアフリーのテーマも近未来の都市経営、博物館経営にとっては重要な課題である。

3. 研究の方法

上海万博の開催前の調査をふまえ、開催中に集中的に現地調査を実施した。また、終了後も当事者による評価などを聴取し、跡地の利用についても情報を収集した。

4. 研究成果

<平成21年度>

平成22年度に開催される上海万博に向けて、その準備状況について調査した。国内においては経済産業省、日本産業館事務局、大阪市、上海万博局日本事務所などを訪問し、上海では上海万博局などでインタビューを実施した。また上海では万博のPR展示館を2カ所訪問し、情報の収集にとめた。

海外諸国の出展については、中牧がブラジル館、サンパウロ市、ポルトアレグレ市の展示構想について調査し、住原はアメリカ、市川はフランスの過去の万博について情報を収集した。台湾、香港、澳門等でも現地調査をおこなった。日置、王英燕、晨晃は上海とその周辺地域において企業調査をおこなった。

上海師範大学および同済大学においては中国の研究者たちに万博の取り組みについてヒアリングをおこない、中国館のテーマの絞込み、建築設計、上海の都市交通などの課題に大学研究者がいかに関わってきたかを調査した。

研究会には吉見俊也東大教授をまねき、「戦後日本と万博構想—大阪万博から40年」と題する報告を聞く機会を設けた。また、万博開催時のメンバー間の取り組みについても協議した。

中国が北京オリンピックに続いて国際的なプレゼンスを高める絶好の機会として推進している上海万博は、上海に経済的な活況をもたらしていることが実感され、同時に上海市民には規律をもとめ、国際社会に適応する市民としての自覚がうながされていることなどが現地調査から明らかとなった。

上海万博が過去の万博の何を継承し、どこがちがうのか、多少の仮説的展望もみえてきた。たとえば、NPO/NGOは愛知万博で脚光を浴びたが、上海万博では国際組織や

都市の実践例などに潜むかたちとなること、またバリアフリーの思想がはじめて万博に登場することの意味などは新たな課題として取り組む価値がある、といった点である。経営人類学的には国家館や国際機関がパビリオンを構える浦東会場と、都市と企業の展示会場である浦西会場との関係を解きあかすことがひとつの課題となる。

<平成22年度>

2010年5月1日から10月31日まで半年間にわたって開催された上海万博の現地調査を実施した。調査対象とした主なパビリオンは、5つのテーマ館、日本館、アメリカ館、ブラジル館、フランス館、中国国家館、台湾館、香港館、マカオ館、韓国館、日本産業館、韓国企業連合館、上海企業連合館、コココーラ館、生命陽光館、国連館、ベストシティ実践区の大阪館、サンパウロ館、ポルトアレグレ館などであった。

ナショナルデーにあわせ、日本、ブラジル、フランスを対象とし、関連イベント等の調査もおこなった。会場内のさまざまなモニュメントについても調べた。また会場内で質問表をつかった調査も実施した。上海市内ではNPOの活動に関する調査を実施した。

万博終了後、12月28日に上海師範大学でワークショップを開催した。日本側からは中牧をはじめ、市川、晨、大石、中国側からは張継焦、曹建南にくわえ上海師範大学の教員学生が参加し、1日かけて報告と討論をおこなった。また、上海社会科学院、上海国際問題研究院においても情報交換ならびに研究交流をおこなった。

国立民族学博物館で開催されたInternational Forum on Business and Anthropology (ビジネスと人類学の国際フォーラム)の「World Expo as Sacred Space(聖空間としての万博)」というセッションで中牧、市川、張継焦が報告をおこなった。

<平成23年度>

上海万博終了後の変化を現地で追うとともに、研究の成果を研究会、学会や国際集会などで発表し、報告書の刊行につなげた。

現地調査：上海万博の跡地利用の実態を調査し、あわせてサウジアラビア館、上海万博記念館の展示を視察した。万博開催中に観光客が訪れた蘇州の調査をおこなった。パリの万博本部では万博関連の資料にあたった。ブラジルではブラジル館の館長へのインタビューとサンパウロ市のベストシティ実践区の展示の補足調査をおこなった。

研究発表：香港大学で開催されたIFBA(International Forum on Business and

Anthropology)、エストニアのタリン大学でひらかれたEAJS(European Association for Japanese Studies)、立命館アジア太平洋大学で開催されたAJJ(Anthropology of Japan in Japan)等の機会に研究発表をおこなった。また、12月と2月の研究会ではメンバーの報告に加え、特別講師を招いて意見交換をおこなった。

研究報告書：上海万博について聖空間、国家、都市、企業、その他のテーマにわけて4部構成をとり、317頁の報告書を3月に刊行した。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 35 件)

1. 市川文彦「聖空間としての万国博覧会—近代パリ万博からの展望」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 4-37
2. 中牧弘允「聖空間としての上海万博」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 38-46
3. 中牧弘允「上海万博における東アジアの表象」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 35-45
4. 秦兆雄「上海万博と現代中国」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 47-55
5. 陳天璽「祈りと安らぎの未来空間—2010年上海万博・台湾館」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 57-64
6. 中牧弘允「上海万博における「中華思想」と「日中合作言説」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 65-74
7. 市川文彦「上海万博フランス館」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 75-79
8. 中牧弘允「上海万博ブラジル館」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 81-89
9. Zhang Jijiao “Shanghai Expo” as Nation-owned Enterprise—A Perspective of Enterprise Anthropology’ 中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 91-105
10. 飯笹佐代子「ベストシティ実践区—「都市」の時代における新たな試み」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 109-112
11. 大石 徹「大阪(日本)流のおもてなしは国境を超える—上海万博大阪館の接客」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 113-123
12. 中牧弘允「ベストシティ実践区のサンパウロとポルトアレグレ」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 125-130
13. 李 宇軍、張 繼焦「从上海世博会看中国新一轮城市发展的可持续性(上海万博から見る—中国都市の新たな発展の持続可能性)」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 131-135
14. Zhang Jijiao Shanghai’s Time-honored Enterprises and Shanghai Expo 2010 中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 139
15. 張 繼焦「上海世博会—“老字号”企业的盛典性“事件营销”—以上海杏花楼为例(「老舗」企業の典型的イベント・マーケティング—上海海杏楼を例として)」中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』国立民族学博物館 2012 査読無し 141-154
16. 日置弘一郎、王 英燕「連合出展のビジネス・パビリオンにおけるビジュアル・アイデンティティの伝達—「真正性(authenticity)」の発見を手掛かりに」 中牧弘允編『上海万博の経営人

- 類学的研究』国立民族学博物館 2012
査読無し 155-165
17. Koichiro Hioki, Yingyan Wang
Identity Expression and Self
Representation: Comparative Study
of Three
Business-related Pavilions at Expo
2010 Shanghai 中牧弘允編『上海万
博の経営人類学的研究』国立民族学博
物館 2012 査読無し 167-175
 18. 広瀬浩二郎「陽光と暗闇の交錯—上海
万博「障害者館」探訪記」中牧弘允編
『上海万博の経営人類学的研究』国立
民族学博物館 2012 査読無し 179
-184
 19. 李 妍焱「中国における草の根 NGO の
展開と上海万博へのアプローチ」中牧
弘允編『上海万博の経営人類学的研
究』国立民族学博物館 2012 査読無
し 185-203
 20. 竹内恵行、三井泉「出展者、観客の両
視点からみた上海万博—地方自治体
プロモーション・イベントからの考
察」中牧弘允編『上海万博の経営人類
学的研究』国立民族学博物館 2012
査読無し 205-210
 21. 曹 建南「上海万博における茶文化の
演出」中牧弘允編『上海万博の経営人
類学的研究』国立民族学博物館 2012
査読無し 211-237
 22. 張 継焦「调查显示：上海世博会の観
众满意度达 97%」中牧弘允編『上海万
博の経営人類学的研究』国立民族学博
物館 2012 査読無し 239
 23. 張 継焦「調査で判明：上海万博入場
者の満足度は 97%」中牧弘允編『上海
万博の経営人類学的研究』国立民族学
博物館 2012 査読無し 241
 24. 曹 斗燮、周佐喜和「上海万博から麗
水万博へ—韓国の万博への取り組み」
中牧弘允編『上海万博の経営人類学的
研究』国立民族学博物館 2012 査読
無し 243-248
 25. 橋爪伸也「上海万博の工業デザインと
建築—大阪館を中心に」中牧弘允編
『上海万博の経営人類学的研究』国立
民族学博物館 2012 査読無し 251
-279
 26. 蘇 智良「上海世博会的遗产」中牧弘
允編『上海万博の経営人類学的研究』
国立民族学博物館 2012 査読無し
281-287
 27. 蘇 智良、曹 建南訳「上海万博の遺
産（日本語訳）」中牧弘允編『上海万
博の経営人類学的研究』国立民族学博
物館 2012 査読無し 289-296
 28. 楊 劍龍「上海世博会与上海文化大都
市形象的确立」中牧弘允編『上海万博
の経営人類学的研究』国立民族学博物
館 2012 査読無し 297-302
 29. 楊 劍龍、曹 建南訳「上海万博と上
海の文化大都市としてのイメージ確
立（日本語訳）」中牧弘允編『上海万
博の経営人類学的研究』国立民族学博
物館 2012 査読無し 303-309
 30. Wu Da 「Shanghai Expo 2010 and the
Reconstruction of Shanghainese
Identity」中牧弘允編『上海万博の経
営人類学的研究』国立民族学博物館
2012 査読無し 311
 31. 巫 達「上海世覽博会與上海人認同建
構」中牧弘允編『上海万博の経営人類
学的研究』国立民族学博物館 2012
査読無し 311-327
 32. 中牧弘允「上海万博における東アジア
の表象」『東アジアの光と影—健康、
富裕、「餓鬼」』国立民族学博物館
2011 査読なし 237-241
 33. Hirochika Nakamaki, ‘Shanghai Exp
o as Sacred Space’, “Internation
al Forum on Business and Anthropol
ogy (IFBA) *Business and Sacred S
pace*”, 2010, pp. 66-73 査読なし
 34. Fumihiko Ichikawa, ‘ “*Exposition
s universelles*” as Sacred Space:
A View from Modern Paris World Ex
positions’, “International Forum
on Business and Anthropology (IF
BA) *Business and Sacred Space*”, 2
010, pp. 58-65 査読なし
 35. Zhang Jijiao, ‘Taking “Shanghai
Expo” as a National-owned
Enterprise: A Perspective of
Enterprise Anthropology’,
“International Forum on Business

and Anthropology (IFBA) *Business and Sacred Space*”, 2010, pp. 74-86
査読なし

[学会発表] (計 21 件)

1. 日置弘一郎「上海万博における企業館」 科研「上海万博の経営人類学的研究」報告会 2012年2月26日 国立民族学博物館
2. 中牧弘允「上海万博のブラジル館と都市実践区展示」 科研「上海万博の経営人類学的研究」報告会 2012年2月26日 国立民族学博物館
3. 陳天璽「上海万博の台湾館と台北館」 科研「上海万博の経営人類学的研究」報告会 2012年2月26日 国立民族学博物館
4. 秦兆雄「上海万博の澳門館と香港館—『一国両制度』の現状と課題」 科研「上海万博の経営人類学的研究」報告会 2012年2月26日 国立民族学博物館
5. 周佐喜和「上海万博から麗水万博へ」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
6. 晨晃「魔の空間」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
7. 李妍焱「上海万博と草の根 NGO」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
8. 蘇智良「上海万博の遺産」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
9. 楊劍龍「上海万博と文化大都市としての上海のイメージの確立」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
10. 大石徹「大阪館のアテンダントの接客行為」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
11. 橋爪紳也「上海万博における会場デザインと建築—大阪館を中心に」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
12. 市川文彦「上海万博の現代的位相を巡って」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
13. 曹建南「万博会場の茶文化」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
14. 中牧弘允「上海万博の経営人類学」 科研「上海万博の経営人類学的研究」研究会 2011年12月22日、国立民族学博物館
15. 中牧弘允 ‘Representations of Japan in the Shanghai Expo: Exhibition and Paforming Art’ AJJ (Anthropologists of Japan in Japan) Annual Meeting with IAAPS, 2011年11月27日、立命館アジア太平洋大学 (別府)
16. 中牧弘允「上海万博 2010—中華思想と日中合作」 日文研シンポジウム「万国博覧会とアジア—上海から上海へ、そしてその先へ」 2011年9月30日、国際日本文化研究センター
17. Hirochika Nakamaki ‘Representation of Japan in Shanghai Expo: Exhibition and Performing Arts’ ヨーロッパ日本研究協会 (EAJS) 第13回学術大会 2011年8月23日、タリン大学 (エストニア)
18. Zhang Jijiao, ‘China’ s Time-honored and Enterprises and Shanghai Expo 2010’, The Second Meeting of International Forum on Business and Anthropology (IFBA) 2011年7月31日、香港大学
19. Akira Hayashi, ‘Shanghai Exposition and Japan : Demonic Space’ The Second Meeting of International Forum on Business and Anthropology (IFBA), 2011年7月31日、香港大学
20. Hirochika Nakamaki, ‘Exhibition of Japan Pavilion and Japanese Industry Pavilion: In Relation to Enterprise Strategies’, The Second Meeting of International

Forum on Business and Anthropology
(IFBA), 2011年7月31日、香港大学

21. Koichiro Hioki and Yingyan Wang,
‘Identity Expression and Self
Representation: Comparative Study of
Three Business Related Pavilions at
Expo 2010 Shanghai’,
The Second Meeting of International
Forum on
Business and Anthropology (IFBA),
2011年7月31日、香港大学

[図書] (計1件)

1. 中牧弘允編『上海万博の経営人類学的研究』<科学研究費補助金研究成果報告書>国立民族学博物館 2012 317 ページ

[その他]

ホームページ等

国立民族学博物館ホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/research/sr/21242035.html>

6. 研究組織

(1) 研究代表者

中牧 弘允 (Nakamaki Hirochika)
国立民族学博物館・民族文化研究部・教授
研究者番号：90113430

(2) 研究分担者

陳 天璽 (Chen Tien-shi)
国立民族学博物館・先端人類科学研究部・
准教授
研究者番号：40370142

廣瀬 浩二郎 (Hirose Kojiro)
国立民族学博物館・民族文化研究部・准教授
研究者番号：20342644

(3) 連携研究者

日置 弘一郎 (Hioki Koichiro)
京都大学・経営管理専門職大学院・教授
研究者番号：70114022

廣山 謙介 (Hiroyama Kensuke)
甲南大学・経営学部・教授
研究者番号：70156727

澤野 雅彦 (Sawano Masahiko)
北海学園大学・大学院経営学研究科・教授
研究者番号：00126492

三井 泉 (Mitsui Izumi)
日本大学・経済学部・教授
研究者番号：00190679

竹内 恵行 (Takeuchi Hiroyuki)
大阪大学・経済学部・准教授
研究者番号：60216869

澤木 聖子 (Sawaki Shoko)
滋賀大学・経済学部・教授
研究者番号：40301824

出口 竜也 (Deguchi Tatsuya)
和歌山大学・観光学部・教授
研究者番号：60237021

周佐 喜和 (Shusa Kiwa)
横浜国立大学・大学院環境情報研究院・教授
研究者番号：50216149

大石 徹 (Oishi Toru)
芦屋大学・臨床教育学部・准教授
研究者番号：30340889

王 英燕 (Wang Yingyan)
広島市立大学・国際学部・講師
研究者番号：10456759

秦 兆雄 (Qin Zhaoxiong)
神戸市外国語大学・教授
研究者番号：00260109

曹 斗燮 (Cho Dusop)
横浜国立大学・経営学部・教授
研究者番号：20262834

岩井 洋 (Iwai Hiroshi)
帝塚山大学・経済学部・教授
研究者番号：30269956

市川 文彦 (Ichikawa Humihiko)
関西学院大学・経済学部・教授
研究者番号：00203092

住原 則也 (Sumihara Noriya)
天理大学・国際文化学部・教授
研究者番号：50248184

出口 正之 (Deguchi Masayuki)
内閣府・公益認定等委員会・委員
研究者番号：90272799

李 妍焱 (Ri Yanyan)
駒澤大学・文学部・准教授、NPO/NGO
研究者番号：90348889